

# 改憲発議 必ず止める

憲法公布73年 市民団体ら集会



改憲発議に反対し、国会前に集まり声を上げる人たち=3日午後、東京・永田町で

憲法公布から七十三年となつた三日、護憲派の市民団体らが東京や大阪など各地で集会を開いた。安倍晋三首相が早期の憲法改正を掲げていることに反発し「改憲発議を必ず止めよう！」「九条を変えるな」などと声を張り上げた。

東京都千代田区の国会議事堂周辺には、主催者によると約一万人が集まった。「改憲案を提示させるな」などと書かれた紙を掲げた参加者が「みんなの力で政治を変えよう」とシュプレ

ヒコールを繰り返した。

日韓関係が悪化する中、韓国の市民団体のメンバーも駆け付け「安倍政権は平和憲法を壊し、軍事国家にしようとしている」と訴えた。立憲民主党や共産党、社民党の国会議員もスピーチした。

大阪市北区の扇町公園で開かれた護憲派の集会では、主催者発表で約一万二千人が「九条改憲STOP！」と書いたチラシを掲げた。

ステージ上から立民の辻

元清美衆院議員が「野党が」とで憲法には指一本も触ら  
共闘し、市民と協力する「せない」と呼び掛けた。